
プログラム

第1会場 10F 1001-1+1001-2

9:55 ~ 10:00 開会挨拶

水島 史乃 (藤枝市立総合病院 看護部)

10:00 ~ 11:00 特別講演 1

座長：青木 和恵 (静岡県立大学 看護学部)

褥瘡診療新アベノミクス！～キズを治すための3本の矢～

安部 正敏 (札幌皮膚科クリニック)

共催：株式会社ケーブ

11:00 ~ 12:00 特別講演 2

座長：大桑 麻由美 (金沢大学 医薬保健研究域保健学系)

在宅褥瘡の現状と改善にむけて

塚田 邦夫 (高岡駅南クリニック)

12:10 ~ 13:10 ランチョンセミナー

座長：森田 勝 (藤枝市立総合病院 形成外科)

つくらない！つくらせない！スキン-ケアの管理

紺家 千津子 (金沢医科大学 看護学部)

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

13:20 ~ 13:35 総会

13:40 ~ 14:10 教育講演 1

座長：佐藤 文 (福井県立大学 看護福祉学部)

褥瘡・創傷の評価と治療：私たちの取り組み

深水 秀一 (浜松医科大学医学部附属病院 形成外科)

14:10 ~ 14:40 教育講演 2

座長：河原崎 まどか (焼津市立総合病院 医療安全管理室)

院内おむつ導入に向けた取り組み

奈木 志津子 (市立島田市民病院 看護部)

14:50 ~ 15:30 一般演題 1

座長：矢田貝 剛（藤枝市立総合病院 皮膚科）
西田 かをり（大垣市民病院 看護部）

- 01 精神科病棟における褥瘡についての報告
高木 百合子（医療法人香流会絃仁病院 看護部）
- 02 脊柱管狭窄症を有し、るい瘦がみられなかった仙骨部
～尾骨部褥瘡の 1 例
中村 千香子（半田市立半田病院 看護局）
- 03 終末期がん患者の仙骨、右踵部褥瘡に陰圧閉鎖療法を行い
治癒促進した 1 例
酒井 瑠誠（愛知県がんセンター愛知病院 看護部）
- 04 終末期患者の褥瘡ケアについて考える
増田 希世美（藤枝市立総合病院 看護部）

15:30 ~ 16:10 一般演題 2

座長：堀田 由浩（総合医療希望クリニック）
大川 恵美（三重県立総合医療センター 地域連携課）

- 05 褥瘡対策チームが長期的に介入した 1 事例
石津 こずゑ（聖隷浜松病院）
- 06 褥瘡リスク患者の記録方法の統一にむけた取り組み
金谷 なぎさ（愛知医科大学病院）
- 07 褥瘡に対するスタッフの意識向上に向けての病棟での取り組み
園田 朋子（藤枝市立総合病院 看護部）
- 08 褥瘡リンクナースによる院内褥瘡対策の課題を可視化する取り組み
植田 実沙紀（浜松医科大学医学部附属病院 看護部）

16:10 ~ 16:15 閉会挨拶

水島 史乃（藤枝市立総合病院 看護部）

第2会場 10F 1002

9:00 ~ 9:50 世話人会

14:50 ~ 15:30 一般演題 3

座長：橋爪 秀夫（市立島田市民病院 皮膚科）
安 京子（中部ろうさい病院 看護部）

09 褥瘡治癒部の表皮下組織に持続して観察された低輝度所見

浦井 珠恵（金沢大学新学術創成研究機構）

10 褥瘡発見・早期対応におけるプロペト®の有用性

深井 幸恵（沼津市立病院 薬剤部）

11 褥瘡潰瘍患者における経口亜鉛製剤の有用性について

平田 怜子（大垣市民病院 形成外科）

12 院内製剤を通じた薬剤師から患者 QOL 向上へのアプローチ

石川 幸恵（JCHO 福井勝山総合病院 薬剤部）

15:30 ~ 16:10 一般演題 4

座長：金 大志（JA 静岡厚生連遠州病院 形成外科）
櫻井 和江（静岡県立総合病院 看護部）

13 褥瘡治癒影響因子としての MNA-SF

大坪 尚典（金沢市立病院 リハビリテーション室）

14 NST 介入におけるエネルギー充足率の褥瘡経過への影響

笹谷 賀子（高岡市民病院 栄養管理課）

15 頭蓋形成術時の術後脱毛症軽減のために
～圧測定を実施した症例の比較検討～

田尻 涼太（あいち小児保健医療総合センター 看護部 手術室・中材）

16 国立長寿医療研究センターにおける院内発症褥瘡の誘因の解析

桂山 美紀（国立長寿医療研究センター 中3病棟看護師）

10:20 ~ 11:10 ハンズオンセミナー 1

肌トラブル予防と業務効率改善を両立する排泄・清潔ケアのご提案

紙おむつ使用者の約3割が何らかの肌トラブルを抱えています。
最新の研究では、おむつの中で生じる動的外力も肌トラブルの一因となることがわかってきました。本セミナーでは、高齢者の肌実態に関する研究結果や最新の高性能な排泄・清潔ケア用品の情報を実験で体感していただきながらお伝えします。ぜひ日々のケアにお役立てください。皆様のご参加をお待ちしております。

共催：ユニ・チャーム株式会社

14:00 ~ 14:50 ハンズオンセミナー 2

おむつのあて方でスムーズな支援を目指して～よりよい在宅介護～

今回のセミナーでは在宅介護の中でも一番の課題である、おむつのあて方に焦点をあてます。おむつ交換は一日何度も行うケアではありますが、意識的に行う機会が少ないのではないのでしょうか。しかし、日々忙しい業務の中で適切なケアを行うことは決して容易なことではありません。このセミナーを通しておむつのあて方をもう一度見直すことで、今後の在宅支援へ向けて役立てて頂けることを目的としています。セミナーでは実際に皆様におむつを装着していただきフィット感の違いやおむつ装着時のポイントをお伝えするものを企画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

共催：花王プロフェッショナル・サービス株式会社